

	<p align="center">～牧野記念庭園 企画展～ 「ハナショウブとモミジ 石井勇義と山田壽雄の園芸植物図譜」を開催</p>
<p>期 間</p>	<p>1月10日（土）から3月8日（日）まで 火曜日休園 午前9時30分～午後4時30分（開園時間は午前9時～午後5時）</p>
<p>会 場</p>	<p>牧野記念庭園記念館（東大泉6-34-4） 入園無料</p>
<p>U R L</p>	<p>https://www.makinodeien.jp/</p>
<p>3月8日（日）まで、牧野記念庭園で企画展「ハナショウブとモミジ 石井勇義（いしいゆうぎ）と山田壽雄（やまだとしお）の園芸植物図譜」を開催しています。</p> <p>日本の園芸植物に関心をもった石井勇義氏（1892-1953）は、牧野富太郎博士に研究を勧められたツバキ・サザンカの図譜を企画し、その描画を牧野が指導した植物画家山田壽雄氏（1882-1941）に依頼しました。また、ハナショウブ・モミジ・フジ・ユリなどの図も描かせ、細部まで丁寧に着色された図が出来上がりました。</p> <p>本展では、勇義氏のご親族から区に寄贈された園芸植物の図および勇義氏の著書などを展示します。また、ツバキ・サザンカの図を国立国会図書館より借用し、2月11日（水）から3月8日（日）の期間限定で一部展示します。</p>	



▲企画展の様子

【企画展関連イベント】

●ギャラリートーク ～学芸員による展示解説～

日時：2月7日（土）・3月1日（日）

【両日とも】①午前10時30分から午前10時50分、②午後2時30分から午後2時50分

内容：牧野記念庭園の学芸員による、企画展の展示作品の解説を行います。

定員：各回20名（先着）、無料

※各回の申し込みは牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付。

【石井勇義（1892-1953） 略歴】

千葉県生まれ。小田原辻村農園の園芸研究生となり、その後イシキ・ナーセリーを開き、西洋草花の種子販売を行う。1926年に雑誌「実際園芸」創刊。「園芸大事典」（1944-1956年、4巻まで担当、5・6巻は没後の出版）などを刊行。恵泉女学園女子農芸専門学校の設立に寄与、教授となる。1953年日本ツバキ協会設立に尽力。

【山田壽雄（1882-1941） 略歴】

福島県生まれ。牧野富太郎著「大日本植物志第1巻第4集」（1911年）に牧野と共作で名が載る。中井猛之助・小泉源一著「大日本樹木誌 巻之一」（成美堂書店 1922年）や「牧野日本植物図鑑」（北隆館 1940年）などの作図を担当。大正年間に牧野の指導のもと制作されたサクラの着色図が東京国立博物館に、「大日本樹木誌」続編のための原図が京都大学生物科学図書館にそれぞれ保管されていることが近年確認された。

【問い合わせ】

練馬区 みどり推進課 施設係 電話 03-5984-1664

Makino Memorial Garden



▲チラシ